

小金井子育て・子育て パートナーシップ宣言

私たちは、子どものある
がままの姿を尊重し、子
どもが人として大切にさ
れるまちをめざします。

私たちは、ともに手をつ
なぎ、子どもたちが安心
して育っていけるまちを
めざします。

子どもを育てることは、未来へ命のバトンをつなげる営みです。そして、それは親だけが担うのではなく、社会全体が手をつなぎ子どもの育ちを支えていかなければなりません。

本来、喜びを実感できるはずの子育てが、地域社会のつながりが薄くなった現代は、孤独で辛いものになりがちです。また、大人が子どもに求めるものも多様になり、大人の価値観の違いによって子どもの環境は大きく違ってきています。高度経済成長を機に自然環境や社会環境の悪化も否めません。その結果、比較的環境に恵まれているこの小金井でも、子どもがのびのびした「子ども時代」を過ごすことが難しくなっています。

そのような中で、子どもが自分らしく生き、愛情に包まれて社会の大切な一員として育っていけるように、2009年（平成21年）に「小金井市子どもの権利に関する条例」が制定されました。

子どもは守られるだけの存在ではなく、自らが育つ力を持った存在です。私たちは、子どもを大人のパートナーと認め、子どもが温かなまなざしの中で豊かな子ども時代を過ごすことを望んでいます。子どもとともに大人も学び育っていける小金井をめざし、ここに「小金井子育て・子育てパートナーシップ」を宣言します。

私たちは、厳しい環境の中
においても、子どもも大人
も自律して生きていけるま
ちをめざします。

私たちは、子どもの声を受
けとめ、その意見が生かさ
れるまちをめざします。

私たちは、行政とともに子
育て・子育て支援に積極的
に取り組み、「小金井市子
どもの権利に関する条例」の
啓発と実行をめざします。